

インタフェース仕様書
サービス事業所インタフェース編

平成13年1月31日

・平成12年4月14日 厚生省老人保健福祉局長通知 老発第440号 別添1「サービス事業所インタフェース仕様書」に対する改定履歴

なお、改定履歴における項目上の網掛けは、区分支給限度基準額一本化以外の訂正項目を示す。

No.	ページ	項番	改訂前	改訂後
1	16	(2)	介護給付費請求書別紙情報	介護給付費請求書別紙情報 2
2	16	(4)	7141	7142 1
3	16	(5)	7151	7152 1
4	16	(6)	7161	7162 1
5	16	1	-	サービス提供年月が平成13年12月以前の交換情報識別番号は、(4)の場合"7141"、(5)の場合"7151"、(6)の場合"7161"をそれぞれ設定する。
6	16	2	-	サービス提供年月が平成14年1月以降の情報について、提出を不要とする。
7	34	24	入所(院)年月日の備考 ・ 4	入所(院)年月日の備考 ・ 4 ・ 5
8	34	25	退所(院)年月日の備考 ・ 4	退所(院)年月日の備考 ・ 4 ・ 6
9	34	36	緊急時施設療養費保険請求分の合計点数を設定する	緊急時施設療養費保険請求額の合計を設定する
10	34	37	特定診療費保険請求分の合計点数を設定する	特定診療費保険請求額の合計を設定する
11	34	42	緊急時施設療養費公費1請求分の合計点数を設定する	緊急時施設療養費公費1請求額の合計を設定する

No.	ページ	項番	改訂前	改訂後
12	34	43	特定診療費公費1請求分の合計点数を設定する	特定診療費公費1請求額の合計を設定する
13	34	48	緊急時施設療養費公費2請求分の合計点数を設定する	緊急時施設療養費公費2請求額の合計を設定する
14	35	49	特定診療費公費2請求分の合計点数を設定する	特定診療費公費2請求額の合計を設定する
15	35	54	緊急時施設療養費公費3請求分の合計点数を設定する	緊急時施設療養費公費3請求額の合計を設定する
16	35	55	特定診療費公費3請求分の合計点数を設定する	特定診療費公費3請求額の合計を設定する
17	35	5	-	サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、前月から継続して入所している場合はその入所日を設定、それ以外の場合は当該月の最初の入所日を設定する。
18	35	6	-	サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、当該月における最初の退所日を設定する。月末日において入所継続中の場合は設定不要。ただし、連続入所が30日を超える場合は、30日目を退所日とみなして設定する。
19	42	8	サービス実日数の備考 ・ S	サービス実日数の備考 ・ S ・ 5
20	44	5	-	サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、請求明細書様式第三、第四、第五上の短期入所実日数を設定する。なお、サービス提供年月が平成13年12月以前のサービスについて設定があった場合、無視される。
21	46	24 25	様式3、4、5の欄 ・ 空白（未設定項目として定義）	様式3、4、5の欄 ・ *1 を設定（条件により設定する項目と定義）
22	47	*1	-	サービス提供年月が平成14年1月以降のサービスについて、請求内容により入力を必須とするよう変更する。なお、サービス提供年月が平成13年12月以前のサービスについて設定があった場合、無視される。

No.	ページ	項番	改訂前	改訂後
23	49	8 11	様式4、9の欄 ・（必須項目として定義）	様式4、9の欄 ・（請求内容により設定する項目と定義）
24	54	7	サービス種類コードの備考 *1:痴呆対応型共同生活介護の場合32固定、特定施設入所者生活介護の場合33固定	サービス種類コードの備考 ・空白（説明を備考から下方に移動）
25	54	8 ～ 11	様式3、4、5の欄 ・空白（未設定項目として定義）	様式3、4、5の欄 ・*2 を設定（必須項目と定義）
26	54	12 ～ 13	様式3、4、5の欄 ・	様式3、4、5の欄 ・*3（設定不要とし、*3を追加）
27	55	*1	-	痴呆対応型共同生活介護の場合32固定とする。特定施設入所者生活介護の場合33固定とする。
28	55	*2	-	サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、入力を必須とする。 なお、サービス提供年月が平成13年12月以前のサービスについて設定があった場合、無視される。
29	55	*3	-	サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、入力を設定不要とする。設定があった場合には、無視される。 なお、サービス提供年月が平成13年12月以前のサービスについては、従来通り（設定必須）とする。
30	59	3	項目名 証記載保険者番号	項目名 保険者番号
31	63	3	項目名 証記載保険者番号	項目名 保険者番号

No.	ページ	項番	改訂前	改訂後
3 2	6 5	3	項目名 事業所番号	項目名 事業所（保険者）番号
3 3	6 5	4	項目名 事業所名	項目名 事業所（保険者）名
3 4	6 6	3	項目名 証記載保険者番号	項目名 保険者番号
3 5	6 6	3	項目名 証記載保険者番号	項目名 保険者番号
3 6	7 1	3	項目名 証記載保険者番号	項目名 保険者番号
3 7	7 7	3	項目名 証記載保険者番号	項目名 保険者番号
3 8	112-1	8 7	-	再審査申立事由コードの追加
3 9	112-2	8 8	-	過誤申立事由コードの追加

2.2 インタフェース一覧

2.2.1 介護給付費請求情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	7111	介護給付費請求書情報	サービス事業所等から介護給付費請求を行う際に提出するサービス事業所単位の集計情報	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(2)	7121	介護給付費請求書別紙情報 2	サービス事業所等から介護給付費請求を行う際に提出するサービス事業所のサービス情報	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(3)	7131	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・訪問通所区分介護サービス ・居宅療養管理指導	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(4)	7142 1	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・短期入所生活介護	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(5)	7152 1	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・老人保健施設における短期入所療養介護	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(6)	7162 1	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・病院・診療所における短期入所療養介護	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(7)	7171	居宅介護（支援）給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・痴呆対応型共同生活介護 ・特定施設入所者生活介護	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(8)	7181	施設介護給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・介護老人福祉施設	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(9)	7191	施設介護給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・介護老人保健施設	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票
(10)	71A1	施設介護給付費請求明細書情報	サービス事業所等から下記のサービスに対する介護給付費請求を行う際に提出する被保険者単位の明細情報 ・介護療養型医療施設	サービス事業所等 国保連合会	月次	伝送磁気帳票

1 サービス提供年月が平成13年12月以前の交換情報識別番号は、(4)の場合"7141"、(5)の場合"7151"、(6)の場合"7161"をそれぞれ設定する。

2 サービス提供年月が平成14年1月以降の情報について、提出を不要とする。

項番	項目名	属性	バ イ ト 数	内容	備考		
23	中止理由コード	数字	1	中止理由を設定する	3		
24	入所(院)年月日	数字	8	施設への入所(院)年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	4 5		
25	退所(院)年月日	数字	8	施設の退所(院)年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	4 6		
26	入所(院)実日数	数字	2	入所(院)期間中の実入所(院)日数を設定する	S		
27	外泊日数	数字	2	入所(院)期間中の外泊として精算可能な日数を設定する	S		
28	退所(院)後の状態コード	数字	1	退所(院)後の状況を設定する	3		
29	保険給付率	数字	3	保険分給付率を設定する			
30	公費1給付率	数字	3	公費1分給付率を設定する			
31	公費2給付率	数字	3	公費2分給付率を設定する			
32	公費3給付率	数字	3	公費3分給付率を設定する			
33	保険	サービス単位数	数字	8	サービス単位数の合計を設定する	S	
34		請求額	数字	9	保険請求額の合計を設定する	S	
35		利用者負担額	数字	8	利用者負担額の合計を設定する	S	
36		緊急時施設療養費請求額	数字	9	緊急時施設療養費保険請求額の合計を設定する	S	
37		特定診療費請求額	数字	9	特定診療費保険請求額の合計を設定する	S	
38		食事提供費請求額	数字	8	食事提供費請求額の合計を設定する	S	
39		公費1	サービス単位数	数字	8	公費1対象のサービス単位数の合計を設定する	S
40	請求額		数字	8	公費1請求額の合計を設定する	S	
41	本人負担額		数字	8	公費1本人負担額の合計を設定する	S	
42	緊急時施設療養費請求額		数字	8	緊急時施設療養費公費1請求額の合計を設定する	S	
43	特定診療費請求額		数字	8	特定診療費公費1請求額の合計を設定する	S	
44	食事提供費請求額		数字	8	食事提供費請求額の公費1請求分を設定する	S	
45	公費2		サービス単位数	数字	8	公費2対象のサービス単位数の合計を設定する	S
46			請求額	数字	8	公費2請求額の合計を設定する	S
47		本人負担額	数字	8	公費2本人負担額の合計を設定する	S	
48		緊急時施設療養費請求額	数字	8	緊急時施設療養費公費2請求額の合計を設定する	S	

項番	項目名		属性	バイト数	内容	備考
49	公費2	特定診療費請求額	数字	8	特定診療費公費2請求額の合計を設定する	S
50		食事提供費請求額	数字	8	食事提供費請求額の公費2請求分を設定する	S
51	公費3	サービス単位数	数字	8	公費3対象のサービス単位数の合計を設定する	S
52		請求額	数字	8	公費3請求額の合計を設定する	S
53		本人負担額	数字	8	公費3本人負担額の合計を設定する	S
54		緊急時施設療養費請求額	数字	8	緊急時施設療養費公費3請求額の合計を設定する	S
55		特定診療費請求額	数字	8	特定診療費公費3請求額の合計を設定する	S
56		食事提供費請求額	数字	8	食事提供費請求額の公費3請求分を設定する	S

- 1 設定する内容は様式による。様式と交換情報識別番号の対応は P16 を参照のこと。
 - 2 「3.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.113)
 - 3 「3.4 コード一覧」参照。(P.106)
 - 4 「3.5 留意事項:「年月日」欄」参照。(P.113)
 - 5 サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、前月から継続して入所している場合はその入所日を設定、それ以外の場合は当該月の最初の入所日を設定する。
 - 6 サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、当該月における最初の退所日を設定する。月末日において入所継続中の場合は設定不要。ただし、連続入所が30日を超える場合は、30日目を退所日とみなして設定する。
- S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」
- なお、S が付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

・集計情報レコード(複数レコード)

項番	項目名	属性	バイト数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を設定する	1	
2	レコード種別コード	数字	2	10を設定する (集計情報レコード)		
3	サービス提供年月	数字	6	請求対象となるサービス提供年月 (西暦年月(YYYYMM))を設定する	2	
4	事業所番号	数字	10	請求を行ったサービス事業所等の 事業所番号を設定する	3	
5	証記載保険者番号	数字	8	被保険者証記載の保険者番号を設定する	3	
6	被保険者番号	英数	10	被保険者証記載の被保険者の被保険者番号を設定する	3	
7	サービス種類コード	数字	2	集計を行うサービス種類コードを設定する	3	
8	サービス実日数	数字	2	該当サービス種類の実日数を設定する	S 5	
9	計画単位数	数字	6	該当サービス種類の計画単位数を設定する	S	
10	限度額管理対象単位数	数字	6	該当サービス種類の集計限度額管理対象単位数を設定する	S	
11	限度額管理対象外単位数	数字	6	該当サービス種類の集計限度額管理対象外単位数を設定する	S	
12	短期入所計画日数	数字	2	入所期間の計画日数を設定する	S	
13	短期入所実日数	数字	2	入所期間中の実入所日数を設定する	S	
14	保険	単位数合計	数字	8	保険給付対象単位数を設定する	S
15		単位数単価	数字	4	単位数単価を設定する	4 S
16		請求額	数字	9	保険請求額を設定する	S
17		利用者負担額	数字	8	利用者負担額を設定する	S
18	公費1	単位数合計	数字	6	公費1単位数合計を設定する	S
19		請求額	数字	9	公費1請求額を設定する	S
20		本人負担額	数字	6	公費1本人負担額を設定する	S
21	公費2	単位数合計	数字	6	公費2単位数合計を設定する	S
22		請求額	数字	9	公費2請求額を設定する	S
23		本人負担額	数字	6	公費2本人負担額を設定する	S
24	公費3	単位数合計	数字	6	公費3単位数合計を設定する	S
25		請求額	数字	9	公費3請求額を設定する	S
26		本人負担額	数字	6	公費3本人負担額を設定する	S

項番	項目名	属性	バイト数	内容	備考	
33	公費2分出来高医療費	単位数合計	数字	8	緊急時施設療養費の場合 公費2分緊急時施設療養費単位数合計を設定する 特定診療費の場合、公費2分特定診療費単位数合計を設定する	S
34		請求額	数字	9	緊急時施設療養費の場合 公費2分緊急時施設療養費請求額を設定する 特定診療費の場合、公費2分特定診療費請求額を設定する	S
35		出来高医療費本人負担額	数字	8	緊急時施設療養費の場合公費2分緊急時施設療養費本人負担額を設定する 特定診療費の場合、公費2分特定診療費本人負担額を設定する	S
36	公費3分出来高医療費	単位数合計	数字	8	緊急時施設療養費の場合 公費3分緊急時施設療養費単位数合計を設定する 特定診療費の場合、公費3分特定診療費単位数合計を設定する	S
37		請求額	数字	9	緊急時施設療養費の場合 公費3分緊急時施設療養費請求額を設定する 特定診療費の場合、公費3分特定診療費請求額を設定する	S
38		出来高医療費本人負担額	数字	8	緊急時施設療養費の場合公費3分緊急時施設療養費本人負担額を設定する 特定診療費の場合、公費3分特定診療費本人負担額を設定する	S

1 設定する内容は様式による。様式と交換情報識別番号の対応は P16 を参照のこと。

2 「3.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.113)

3 「3.4 コード一覧」参照。(P.106)

4 「3.5 留意事項:「単位数単価」欄」参照。(P.113)

5 サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、請求明細書様式第三、第四、第五上の短期入所実日数を設定する。なお、サービス提供年月が平成13年12月以前のサービスについて設定があった場合、無視される。

S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」

なお、Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

項番	項目名	様式第二	様式第三	様式第四	様式第五	様式第六	様式第八	様式第九	様式第十	備考
13	被保険者情報	生年月日								
14		性別コード								
15		要介護状態区分コード								
16		旧措置入所者特例								
17		認定有効期間開始年月日								
18		認定有効期間終了年月日								
19	計画 居宅サービス	居宅サービス計画作成区分コード								
20		事業所番号 (居宅介護支援事業所)								
21	開始年月日									
22	中止年月日									
23	中止理由コード									
24	入所(院)年月日			*1	*1	*1				
25	退所(院)年月日			*1	*1	*1				
26	入所(院)実日数									
27	外泊日数									
28	退所(院)後の状態コード									
29	保険給付率									
30	公費1給付率									
31	公費2給付率									
32	公費3給付率									
33	合計情報	保険	サービス単位数							
34			請求額							
35			利用者負担額							
36			緊急時施設療養費請求額							
37			特定診療費請求額							

項番	項目名	様式第二	様式第三	様式第四	様式第五	様式第六	様式第八	様式第九	様式第十	備考
38	食事提供費請求額									
39	サービス単位数									
40	請求額									
41	本人負担額									
42	緊急時施設療養費請求額									
43	特定診療費請求額									
44	食事提供費請求額									
45	サービス単位数									
46	請求額									
47	本人負担額									
48	緊急時施設療養費請求額									
49	特定診療費請求額									
50	食事提供費請求額									
51	サービス単位数									
52	請求額									
53	本人負担額									
54	緊急時施設療養費請求額									
55	特定診療費請求額									
56	食事提供費請求額									

*1 サービス提供年月が平成14年1月以降のサービスについて、請求内容により入力を必須とするよう変更する。なお、サービス提供年月が平成13年12月以前のサービスについて設定があった場合、無視される。

凡例 ...必須項目 ...請求内容により設定する項目 空白...設定不要

緊急時施設療養情報レコード(複数レコード)										
項番	項目名	様式第二	様式第三	様式第四	様式第五	様式第六	様式第八	様式第九	様式第十	備考
1	交換情報識別番号									
2	レコード種別コード									
3	サービス提供年月									
4	事業所番号									
5	証記載保険者番号									
6	被保険者番号									
7	緊急時施設療養情報レコード順次番号									
8	緊急時傷病名1									
9	緊急時傷病名2									
10	緊急時傷病名3									
11	緊急時治療開始年月日1									
12	緊急時治療開始年月日2									
13	緊急時治療開始年月日3									
14	往診日数									
15	往診医療機関名									
16	通院日数									
17	通院医療機関名									
18	緊急時治療管理点数									
19	緊急時治療管理日数									
20	緊急時治療管理小計									
21	リハビリテーション点数									
22	処置点数									
23	手術点数									
24	麻酔点数									
25	放射線治療点数									

集計情報レコード(複数レコード)										
項番	項目名	様式第二	様式第三	様式第四	様式第五	様式第六	様式第八	様式第九	様式第十	備考
1	交換情報識別番号									
2	レコード種別コード									
3	サービス提供年月									
4	事業所番号									
5	証記載保険者番号									
6	被保険者番号									
7	サービス種類コード		21 固定	22 固定	23 固定	*1	51 固定	52 固定	53 固定	
8	サービス実日数		*2	*2	*2					
9	計画単位数		*2	*2	*2					
10	限度額管理対象単位数		*2	*2	*2					
11	限度額管理対象外単位数		*2	*2	*2					
12	短期入所計画日数		*3	*3	*3					
13	短期入所実日数		*3	*3	*3					
14	保険	単位数合計								
15		単位数単価								
16		請求額								
17		利用者負担額								
18	公費1	単位数合計								
19		請求額								
20		本人負担額								
21	公費2	単位数合計								
22		請求額								
23		本人負担額								
24	公費3	単位数合計								
25		請求額								
26		本人負担額								

項番	項目名	様式第二	様式第三	様式第四	様式第五	様式第六	様式第八	様式第九	様式第十	備考
27	保険分出来高医療費	単位数合計								
28		請求額								
29		出来高医療費利用者負担額								
30	公費1分出来高医療費	単位数合計								
31		請求額								
32		出来高医療費本人負担額								
33	公費2分出来高医療費	単位数合計								
34		請求額								
35		出来高医療費本人負担額								
36	公費3分出来高医療費	単位数合計								
37		請求額								
38		出来高医療費本人負担額								

*1 痴呆対応型共同生活介護の場合32固定とする。特定施設入所者生活介護の場合33固定とする。

*2 サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、入力必須とする。なお、サービス提供年月が平成13年12月以前のサービスについて設定があった場合、無視される。

*3 サービス提供年月が平成14年1月以降の短期入所サービスについて、入力を設定不要とする。設定があった場合には、無視される。なお、サービス提供年月が平成13年12月以前のサービスについては、従来通り(設定必須)とする。

凡例 ...必須項目 ...請求内容により設定する項目 空白...設定不要

・明細レコード（複数レコード）

項番	項目名	属性	桁数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を設定する	“7211”固定	
2	帳票レコード種別	英数	2	“D1”固定		
3	保険者番号	数字	8	被保険者証に記載された保険者番号を出力する	2	
4	サービス提供年月	数字	6	審査対象となったサービス提供年月（西暦年月（YYYYMM））を出力する	1	
5	返戻	件数（介護）	数字	6	介護の返戻の件数を出力する	S
6		件数（食事）	数字	6	食事の返戻の件数（内数）を出力する	S
7		単位数（介護）	数字	9	介護の返戻の単位数を出力する	S
8		食事提供費	数字	9	食事提供費の返戻を出力する	S
9	査定増減	件数（介護）	数字	6	介護の査定増減の件数を出力する	S
10		件数（食事）	数字	6	食事の査定増減の件数（内数）を出力する	S
11		単位数（介護）	数字	10	介護の査定増減の単位数を出力する	S
12		食事提供費	数字	10	食事提供費の査定増減を出力する	S
13	保留分	件数（介護）	数字	6	介護の保留分の件数を出力する	S
14		件数（食事）	数字	6	食事の保留分の件数（内数）を出力する	S
15		単位数（介護）	数字	9	介護の保留分の単位数を出力する	S
16		食事提供費	数字	9	食事提供費の保留分を出力する	S
17	保留復活分	件数（介護）	数字	6	介護の保留復活分の件数を出力する	S
18		件数（食事）	数字	6	食事の保留復活分の件数（内数）を出力する	S
19		単位数（介護）	数字	9	介護の保留復活分の単位数を出力する	S
20		食事提供費	数字	9	食事提供費の保留復活分を出力する	S

1 「3.5 留意事項：「年月」欄」参照。（P.113）

2 「3.4 コード一覧」参照。（P.106）

S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」

なお、Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

・明細レコード（複数レコード）

項番	項目名	属性	桁数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を設定する	“7311”固定
2	帳票レコード種別	英数	2	“D1”固定	
3	保険者番号	数字	8	被保険者証に記載された保険者番号又は公費負担者番号を出力する	2
4	被保険者番号	英数	10	対象となる被保険者番号を出力する	2
5	被保険者カナ氏名	英数	25	対象となる被保険者カナ氏名（半角カタカナ）を出力する	半角カタカナ
6	サービス提供年月	数字	6	サービスを行ったサービス提供年月（西暦年月（YYYYMM））を出力する	1
7	サービス種類コード	数字	2	サービス種類コードを出力する	2
8	サービス項目コード	数字	4	サービス項目コードを出力する	2
9	増減点	数字	10	対象となったサービスに対する増減点を出力する（被保険者番号・サービス提供年月・サービス種類コードが同じ場合、最後の行に増減点を出力する）	S
10	事由（査定事由）	英数	1	査定事由記号を出力する	3
11	内容1（査定事由）	漢字	48	査定事由記号の内容を出力する	
12	内容2（査定事由）	漢字	48	増減点の根拠を出力する “確定単位数（XXXXX点）請求単位数（XXXXX点）”	

1 「3.5 留意事項：「年月」欄」参照。（P.113）

2 「3.4 コード一覧」参照。（P.106）

3 事由は、1桁の英数字属性のコードとし、申立情報作成の都度入力を行う。なお、内容については、審査及び統計の要件により定める。

S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」

なお、Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

(3) 請求明細書・給付管理票返戻(保留)一覧表情報

・ヘッダレコード

項番	項目名	属性	バイト数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を設定する	“7411”固定
2	帳票レコード種別	英数	2	“H1”固定	
3	事業所(保険者)番号	数字	10	サービス事業所の事業所番号を出力する	3
4	事業所(保険者)名	漢字	40	サービス事業所名を出力する	
5	審査年月	数字	6	審査を実施した審査年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	1
6	作成年月日	数字	8	作成年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を出力する	2
7	頁	数字	5	“1”固定	
8	国保連合会名	漢字	30	国保連合会名	

- 1 「3.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.113)
- 2 「3.5 留意事項:「年月日」欄」参照。(P.113)
- 3 「3.4 コード一覧」参照。(P.106)

・明細レコード(複数レコード)

項番	項目名	属性	バイト数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を設定する	"7411"固定
2	帳票レコード種別	英数	2	"D1"固定	
3	保険者(事業所)番号	数字	10	被保険者証に記載された保険者番号又は公費負担者番号を出力する	2
4	保険者(事業所)名	漢字	40	被保険者証に記載された保険者名又は公費負担者名を出力する	
5	被保険者番号	英数	10	被保険者番号を出力する	2
6	被保険者カナ氏名	英数	25	被保険者カナ氏名(半角カタカナ)を出力する	半角カタカナ
7	種別(明細書)	漢字	2	種別を出力する サ: サービス計画費請求明細書 請: 請求明細書 給: 給付管理票	
8	サービス提供年月	数字	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	1
9	サービス種類コード	数字	2	サービス種類コードを出力する	2
10	単位数	数字	8	単位数を出力する	S
11	事由(返戻事由)	英数	1	返戻事由記号を出力する	3
12	内容(返戻事由)	漢字	60	返戻事由記号の内容を出力する	
13	備考(保留区分)	漢字	4	保留区分が「保留」のとき、「保留」を出力する	

1 「3.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.113)

2 「3.4 コード一覧」参照。(P.106)

3 事由は、1桁の英数字属性のコードとし、申立情報作成の都度入力を行う。なお、内容については、審査及び統計の要件により定める。

S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」

なお、Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

・明細レコード

項番	項目名	属性	桁数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を出力する	"7521"固定
2	帳票レコード種別	英数	2	"D1" 固定	
3	保険者番号(公費負担者)	数字	8	被保険者証に記載された保険者番号又は公費負担者番号を出力する	1
4	サービス提供年月	数字	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	2
5	サービス種類コード	数字	2	サービス種類コードを出力する	1
6	サービス種類名	漢字	2 4	サービス種類名を出力する	
7	介護サービス件数	数字	6	介護サービス費の件数を出力する	S
8	介護サービス日数	数字	8	介護サービス費の日数を出力する	S
9	介護サービス単位数	数字	1 1	介護サービス費の単位数を出力する	S
1 0	介護サービス金額	数字	1 2	介護サービス費の金額を出力する	S
1 1	介護給付費	数字	1 2	介護サービス費の保険者負担金額を出力する	S
1 2	食事提供件数	数字	6	食事提供費の件数を出力する	S
1 3	食事提供回数	数字	8	食事提供費の回数を出力する	S
1 4	食事提供費	数字	1 2	食事提供費の金額を出力する	S
1 5	介護給付費(食事提供費負担額)	数字	1 2	食事提供費の保険者負担額を出力する	S

1 「3.4 コード一覧」参照。(P.106)

2 「3.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.113)

S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」

なお、Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

・明細レコード(複数レコード)

項番	項目名	属性	桁数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を出力する	“7611”固定
2	帳票レコード種別	英数	2	“D1”固定	
3	証記載保険者番号	数字	8	被保険者証に記載された保険者番号を出力する	1
4	保険者名	漢字	20	被保険者証に記載された保険者名を出力する	
5	被保険者番号	英数	10	被保険者番号を出力する	1
6	被保険者氏名	英数	25	被保険者カナ氏名を出力する	
7	サービス提供年月	数字	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	2
8	サービス種類コード	数字	2	サービス種類コードを出力する	1
9	サービス種類名	漢字	24	サービス種類名を出力する	
10	過誤申立事由コード	数字	4	過誤申立事由コードを出力する	3
11	過誤申立事由	漢字	28	過誤申立事由を出力する	
12	単位数	数字	13	単位数を出力する	S
13	保険者負担額	数字	13	保険者負担額を出力する	S

1 「3.4 コード一覧」参照。(P.106)

2 「3.5 留意事項:「年月」欄」参照。(P.113)

3 過誤の申立事由は、4桁の英数字属性のコードとし、申立情報作成の都度入力を行う。なお、内容については、審査及び統計の要件により定める。

S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」

なお、Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

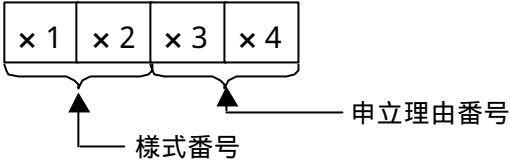
・集計レコード

項番	項目名	属性	桁数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	交換情報識別番号を出力する	“7611”固定
2	帳票レコード種別	英数	2	“T1”固定	
3	件数	数字	6	過誤件数を出力する	S
4	単位数	数字	13	過誤調整を行った単位数の合計を出力する	S
5	保険者負担額	数字	13	過誤調整を行ったサービスの保険者負担額の合計額を出力する	S
6	件数	数字	6	食事提供費の過誤件数を出力する	S
7	食事提供費	数字	13	過誤調整を行った食事提供費の合計を出力する	S
8	保険者負担額	数字	13	過誤調整を行った食事提供費の保険者負担額の合計額を出力する	S

S 固定長形式で表現する場合の「符号付き形式項目」

なお、Sが付加されていない数字属性項目は、「符号なし形式項目」である。

項番	コード名称	属性	バイト数	内容
87	再審査申立事由コード	英数	4	
				申立対象項目番号 01：給付管理票修正 10：サービス種類コードおよびサービス項目コードで示すサービス 11：緊急時施設療養費 緊急時療養管理 12：緊急時施設療養費 リハビリテーション 13：緊急時施設療養費 処置 14：緊急時施設療養費 手術 15：緊急時施設療養費 麻酔 16：緊急時施設療養費 放射線治療 21：特定診療費 指導管理等 22：特定診療費 単純エックス線 23：特定診療費 リハビリテーション 24：特定診療費 精神科専門療法
				申立理由番号 01：固定単位数に誤りがある場合 02：計算に誤りがある場合 03：給付内容に疑義がある場合 04：審査内容に疑義がある場合 05：重複して請求されている場合 51：給付管理票の修正 99：その他の再審査請求

項番	コード名称	属性	バイト数	内容	
88	過誤申立事由コード	英数	4		
				様式番号	10: 居宅サービス介護給付費明細書(訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・訪問リハ・居宅療養管理指導・通所介護・通所リハ・福祉用具貸与) 21: 居宅サービス介護給付費明細書(短期入所生活介護) 22: 居宅サービス介護給付費明細書(介護老人保健施設における短期入所療養介護) 23: 居宅サービス介護給付費明細書(病院又は診療所における短期入所療養介護) 30: 居宅サービス介護給付費明細書(痴呆対応型共同生活介護・特定施設入所者生活介護) 40: 居宅介護支援介護給付費明細書 50: 施設サービス等介護給付費明細書(介護老人福祉施設) 60: 施設サービス等介護給付費明細書(介護老人保健施設) 70: 施設サービス等介護給付費明細書(介護療養型医療施設)
				申立理由番号	01: 台帳誤り修正による過誤調整 02: 請求誤りによる実績取り下げ 99: その他の事由による実績の取り下げ

詳細については「平成11年8月3日全国介護保険担当課長会議資料」の「資料No.4 介護報酬の骨格案等について」(P.467)を参照のこと。